

クリーンセンター建設に向けて

～クリーンセンターは、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です。～

前月号では、クリーンセンターの整備・稼働に伴う生活環境への影響を検討するため、昨年9月から1年間かけて実施をしました生活環境影響調査の現地調査結果の概要についてお伝えしました。今月号は、クリーンセンターの建設候補地(鹿背山川向地内)周辺の生活環境への影響の予測・評価に関して、大気など主な項目の概要について、お知らせします。

【予測・評価の方法】

- ・既存の資料を活用しつつ、現地調査を実施し、建設候補地周辺の生活環境の現況を把握します。
- ・クリーンセンター整備やごみ収集車両等の通行により、建設候補地周辺の生活環境に与える影響を解析し、稼働前の現況にクリーンセンター整備による影響を加味して、クリーンセンター整備による生活環境の状況を予測します。
- ・クリーンセンターが周辺に与える変化の程度や予測の結果と環境保全目標（環境基本法に定められた環境基準値など）と比較することにより、クリーンセンターが周辺の生活環境に与える影響を評価します。

【主な項目に関する予測・評価の概要】

予測・評価の結果は、環境保全目標を満足しており、周辺の生活環境に与える影響は、ほとんどないことがわかりました。

○大気

クリーンセンターの排ガスによる二酸化硫黄、二酸化窒素、ダイオキシン類などの大気への影響予測をおこないました。結果については、いずれの項目の予測値も現況の大気に含まれているダイオキシン類等の観測値や環境基準値を相当に下回っており、環境保全目標を満足しています。

また、ごみ収集車両等の排ガスによる二酸化窒素、浮遊性物質についても、建設候補地付近の府道沿道における現況濃度と比較すると相当に下回っており、環境保全目標を満足しています。

○騒音

クリーンセンターに関する騒音は、施設稼働後もほとんど影響がないと予測され、環境保全目標を満足しています。

また、建設候補地付近の府道沿道における道路交通騒音の年平均値について、ごみ収集車両等の影響はほとんどないと予測され、環境保全目標を満足しています。

○振動

クリーンセンターに関する振動は、施設稼働後もほとんど影響はなく、一般に人が関知しないレベルを上回ることはないと予測され、環境保全目標を満足しています。

また、建設候補地付近の府道沿道における道路交通振動の年平均値について、ごみ収集車両等による影響を予測したところ、道路交通振動に係る要請限度値を下回っており、環境保全目標を満足しています。

○悪臭

クリーンセンターに関する悪臭は、類似施設に協力依頼をしておこなった観測結果に基づき検討したところ、施設稼働後もほとんど影響がないと予測され、環境保全目標を満足しています。

市では、生活環境影響調査の結果を踏まえ、さらに周辺環境に優しい施設となるよう、環境保全のための措置を講じて、安心・安全・安定したクリーンセンター整備に向けて、取り組みを進めたいと考えています。

生活環境影響調査書について、次のとおり縦覧をしています。また、縦覧終了の日の翌日から2週間、生活環境保全上の見地から意見書を提出することができます。詳細は、クリーンセンター建設推進室まで問い合わせください。

- 1 縦覧期間(告示の日から1か月間)
12月27日まで(予定)
※ただし、平日の午前8時30分～午後5時15分
- 2 縦覧場所
木津川市クリーンセンター建設推進室
- 3 その他
縦覧期間中、市のホームページで生活環境影響調査書をご覧いただくことができます。

クリーンセンター建設に向け、皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ クリーンセンター建設推進室 ☎75-1215 Fax72-3900 E-mail : clean-center@city.kizugawa.lg.jp